



三年先の稽古

発行日：令和4年1月11日

文責：校長 星野 亜希

【た】たくましく健やかな生徒 【い】いのちを尊ぶ温かな生徒 【しん】真実と夢を追求する生徒

※大信中学校ホームページもあわせてご覧ください。

第3学期始業式



本年もどうぞよろしくお願いいたします。冬休みは大きな事故、怪我もなく終えることができました。ご協力、ありがとうございました。また、今学期も新型コロナウイルス感染防止対策を徹底してまいります。ご家庭でも特に、①検温及び健康観察、②風邪症状が見られた場合は登校を控え、早めの受診、この2点についてご協力をお願いします。今日の始業式では、次のような話をしました。

2022年(令和4年)新たな年を迎えました。まずは皆さん、本年もどうぞよろしくお願いいたします。新年のこの時、多くの人が清々しい気持ちになります。これから始まる一年を展望しながら、「どんな一年にしようか」「こんな一年にしたい」と夢を描いたりするものです。この絶好の機会を大切にしたいものです。

さて、本校の教育目標には「真実と夢を追求する生徒」が掲げられています。校歌の歌詞にも「鉄は打て打て熱いうち 夢は抱け抱け若いうち」という言葉があります。夢は目標であり、夢を実現させるためには努力が必要です。夢が大きければ大きいほど、その実現のために必要となるエネルギーも大きくなります。自分の夢を実現させようとするエネルギーは皆さんの成長に、人生に大きな影響を及ぼします。

「努力する人は希望を語り 怠ける人は不満を語る」これは私が以前勤務した学校のある教室に掲示されていたものです。「自分は、ああなりたい。こうなりたい。」「～を手に入れたい。」と言うことは簡単です。しかしながら自分の望みが簡単に叶う(欲しいものが簡単に手に入る)というまい話ありません。冬休み中に学法石川高校が男女ともに全国高校駅伝大会に出場しました。あと一步のところまで選手として走ることが叶わなかった私が知る生徒は「落とされて悔しがる時間があつたら次に向けて努力する。」と新聞にコメントしていました。とても短いコメントでしたが、走ることができなかった悔しさと前へ前へと突き進む力強さを感じました。世界中のどんな人にも平等に与えられているもの、それが「1日24時間」という時間です。時間はどの人にとっても貴重で何物にも代えがたいものです。時間はあっという間に過ぎていきます。自分に与えられた時間を1分1秒でも無駄にしないでほしいと思います。

皆さんにとって3学期はまとめの時期であると同時に新年度への準備期間でもあります。1,2年生は新しい1年生を迎え1つ先輩になるための、3年生は義務教育を終え、新たなスタートをきるための大事な準備期間です。一人では大変なこともあるかもしれませんが、友達、先輩、後輩、家族、先生、みんながあなたを応援していきます。

改めて皆さんに問います。「あなたの今年の目標は何ですか。」そして「3学期の目標は何ですか。」気持ち新たに前を向き、自分の目標に向かって努力していきましょう。3学期は、“感謝”をテーマに「互いに支え合う3学期」となることを願い始業式の挨拶といたします。

<栄光の記録>

◎全国中学生人権作文コンテスト福島県大会

県奨励賞 佐藤慶人

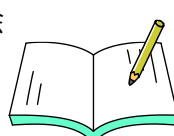
協議会奨励賞 小澤知泰

◎JA 共催福島県小・中学生書道コンクール

〈半紙の部〉 奨励賞 十文字しずく

◎実用数学技能検定

3級合格 3名



◎JA 書写・図画展覧会

〈書写の部〉

銅賞 十文字しずく

佳作 吉田優菜 吉田美優

入賞 金子 嶺 益子莉來

星 虎太郎

〈図画の部〉

金賞 野木心遥

